

平成 28年 4月 3日(日)

樺立峠(650m峰)決行 それとも？

目覚ましが半信半疑の私を起こす、深夜からの雨がシトシト、頭の中「?.....?」 懐に携帯を忍ばせ、家族を起さないようトイレに行き、台所でお湯を沸かす、「いつでもTEL受信OKだよ」でも無音が10分、20分、30分..... 出発。

参加者の気持ち「伊達道の駅で中止だろう.....」が「現地判断」に変更、樺立峠P 札幌組と合流すかさず「雨の中登ったら風邪ひくよ！」の声、



リーダーは当会随一の無資格天気予報士「9時から天気回復するので行くよ」
この自信 「びっくりポンや！」
それぞれがザックカバー等で濡れないようにするが雨が止む「無言」



行程の半分ぐらいに来ると日差しが出てくる、大した疲れも出ないうちに名の無い頂上到着。
遠くの山や羊蹄山が良く見える、20人座れる楕円の青空円卓を作り、和やかに昼食、
下山は雪が重くスキー組は苦勞するが、スノーシューとも問題無く駐車場到着。
本日は80%の降水確率を、ふつとばし満足いく山行となった。



リーダーがいいのか、参加者がいいのか疑問が残るが、とにかくよく晴れた、おにスポ山歩グループとの合同でもあり、満足いく天気となって良かった。

ひとり言
「私のリーダー山行も晴れてほしいものだ」

記録 1730です